

# 有料老人ホーム 彩風の杜なは

## 1. 【基本方針】

利用者への必要なケアをより安全に提供するため、適切に痰の吸引等を行うための研修や個別ケア・認知症ケアなどの対応について、関係機関・団体との連携を密にし、高齢者一人ひとりの生活を尊重したサービスを提供し、個々に応じ、自立した日常生活ができるように、質の高いサービスの提供をスタッフ一同、入居者のパートナーとして、温かい雰囲気の中で、安心と安全を第一に楽しく暮らしていただけるホームを目指します。

## 2. 【基本姿勢】

- (1) 利用者の意思及び人格を尊重し、常に利用者の立場に立ってサービスの提供に努めます。
- (2) 利用者が快適で豊かに生活が送れるようにサービスの提供を行う。
- (3) 地域や家族との結び付きを重視した運営を行い、市町村、保健医療サービス又は介護保険サービスを提供する者と連携に努める
- (4) 高齢者の虐待防止、養護者に対する支援等に関する施策を促進し、高齢者の権利利益の擁護に努める

## 3. 【事業内容】

- |                   |          |
|-------------------|----------|
| ①食事の提供            | ②入浴及び清拭  |
| ③身体等の介護           | ④生活相談・助言 |
| ⑤健康管理             |          |
| ⑥余暇活動支援（レクリエーション） |          |
| ⑦緊急時の対応           |          |
| ⑧日常生活を営む上で必要な支援   |          |

## 4. 【事業理念】

利用者の満足いただける生活を提供するためサービス従事者は「明朗」「協調」「活発」を忘れずに、利用者とのふれあいを大切に、サービス従事者の専門性技術は勿論の事人格、人柄が最も重要だと考えますので、サービス従業者の質の向上に努め、また、利用者が安心して利用できる有料老人ホーム事業を展開いたします。

## 5. 【事業計画】 《日中通所介護センター利用以外の日曜日》

- ①地域散策
- ②テレビ鑑賞
- ③ショッピング
- ④地域行事参加

## 6. 【日中活動計画】

- (1) 日中においては通所介護センター事業に沿って実施
- (2) 日曜日の活動においては家族とのコミュニケーションで過ごす
- (3) 自立に向けて安定した日常生活が営むことが出来るよう支援する

	午前	午後
日曜日	各自居室の整理整頓 個別支援	テレビ鑑賞 家族・他利用者との交流

## 7. 【看護・保健衛生】

- ①感染対策委員会を中心に手洗い・うがいの実施
- ②日中の健康状態を観察し、夜間における健康管理に努める
- ③利用者の身体清潔、口腔衛生、新型コロナウイルス感染症、風邪や諸感染の予防に努める。
- ④主治医、医療関係や介護支援専門員等と連携を密にし、緊急時の迅速な対応がスムーズに行えるように努める
- ⑤利用者が安全、安心して施設での生活が送れるよう、職員は自己健康管理、自己研鑽に努める

## 8. 【環境美化整備】

利用者の生活環境条件を整備する

- ① 事業所内の環境美化
- ② 居室内の整理整頓及び環境美化
- ③ 事業所周辺の植栽美化・花壇の整備
- ④ 建物全体における感染症対策
- ⑤ 車輛の清掃及び管理・整備

## 9. 【地域交流】

地域行事への参加や施設行事への地域住民・医療機関への参加を積極的に推進することにより、交流と理解を深め人的・物的資源の相互活用を推進する。

## 10. 【安全管理計画及び非常災害対策】

利用者の命を守り、安全で健康的な生活が送れるよう生活環境の安全管理に努めると共に各種設備機器の充実を図り、事故防止に対する職員意識の高揚と利用者に対して安全対策の意識付けを図る

	事業項目	説明事項
非常災害対策	1、総合防災訓練	自衛消防隊組織による通報、消 化、避難誘導の総合訓練を消防署
	2、避難訓練	との連携により 年2回 災害において利用者が安全に避難
	3、救急法講習会	誘導を行う訓練（機器取り扱い・ 人員確認）年2回 消防署との連携により救急蘇生法 の講習に参加させ職員の救急対応 に順応させる

## 11. 【家族との連携】

- (1) 利用者の生活向上、自立支援を推進するうえで家族の物心両面からの支援は不可欠であり、施設との協力関係を維持する
- (2) 家族が参加できる行事の計画実施
- (3) 家族との連携を密にする
- (4) 盆、正月帰省（※諸感染状況を見て）を実施し、自立支援及び家族との交流を図る
- (5) 年2回の家族運営懇談会を設置する